

2017「第3回目白大学」



Korean
Film
Festival

韓国映画祭

2017年11月18日(土)

場所:目白大学新宿キャンパス
10号館9階(10902)



星たちの故郷



世界で一番いとしい君へ

“ほほえみを絶やさず
今を生きる
ある家族の愛の物語”

上映時間と日程

11:30 ~ 12:00	受付
12:10 ~ 12:20	開会式
12:20 ~ 12:30	上映映画紹介
12:30 ~ 14:30	映画上映
14:30 ~ 15:00	休憩と発表会
15:00 ~ 16:50	映画上映
17:00 ~ 18:00	シネマトーク
18:00 ~ 19:30	懇親会

シネマトーク
イベント

イ・ジャンホ
監督の
来校



主催:目白大学韓国語学科 支援:韓国国際交流財団(KF-KOREA FOUNDATION) 共同上映:東京韓国学校

韓国文化の発信源 目白大学

昨年大盛況に終わった韓国映画祭、今年も素敵な作品を上映します！昨年同様、韓国で有名なイ・ジャンホ監督をお迎えしその場でしか聞けないシネマトークを行います。この機会にぜひ目白大学の韓国映画祭にお越し下さい！

上映時間・作品紹介 会場:10902



世界で一番 美しい君へ

12 : 30 ~ 117分

2014年9月 韓国公開
テコンドー選手を目指していたデスと、アイドルを夢見ていたミラ。17歳という若さで親になった2人は、息子アルムと3人でかけがえのない家族になった。成長が急速に進む先天性早老症、身体年齢は80歳を超えている。息子と共に明るさを失わずに生きていく…。

© 2014 ZIP CINEMA All Rights Reserved.



星たちの故郷

14 : 30 ~ 110分

1974年4月 韓国公開
イ・ジャンホ(李長鎭)監督のデビュー作。当時韓国で大ヒットを記録し、「ホステス映画」というジャンルを確立した、韓国映画史上一時代を画した作品。初めての愛で男に捨てられたキョンアは、結婚に失敗する。酒を近づけることになったキョンアは、トンヒョクという男によってホステスに転落していく…。

シネマトークイベント!!



“韓国の黒澤明こと、イ・ジャンホ監督”

1945年1月16日生まれ。29歳の若さで監督デビュー。デビュー作である「星たちの故郷(1974)」が韓国で大ヒットし、韓国映画界で注目を浴びた。韓国社会の貧富の問題を描いた「風吹く良き日(1980)」では監督と脚本まで担当する等、社会派監督である。

サラン(愛)映画祭で功労賞を受賞した。1995年の「天才宣言」発表以降、監督業を離れたが19年ぶりに「視線(2014)」の監督を担当、見事に復帰を成し遂げ、現役活動を行っている。第11回のソウルサラン映画祭でも功労賞を受賞している。

映画は全て無料での上映となります。先着順でのご案内となりますのであらかじめご了承下さい。座席が無くなり次第ご案内を終了させていただきます。また会場のつくりにより一部の席で字幕が見づらい場合がありますのでご了承下さい。

※ 座席は100席を予定しております。

昨年の映画祭の様子

